

教育研究業績概要

氏 名 川ノ口 潤 ()					
研 究 分 野		所 属 学 会 等 の 名 称			
脳神経科学 東洋医学 基礎医学		日本神経免疫学会 全日本鍼灸学会 老化促進モデルマウス(SAM)学会 国際タウリン研究会			
担当授業科目名					
生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 生物学の世界 医療科学特論 実験鍼灸学 (大学院科目)					
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項					
事 項		年	概 要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等 学部生・大学院生に対する研究指導 学部生大学院生に対する講義		2004 年～ 2016 年～	医学部生 (名古屋大学)、鍼灸学科生 (本学)、大学院生への実験・研究・学会・論文発表の指導 (名古屋大学・本学) 鍼灸学科、医療福祉学科、放射線技術科学科、リハビリテーション学科、看護学科 1 年次生への生物学の講義 (本学)		
2 作成した教科書、教材、指導書等 細胞培養マニュアル 生物学の世界の講義教材		2004 年～ 2016 年～	他の教官と共同で免疫細胞および神経系細胞の培養マニュアルを作成 (名古屋大学) 高校生物未履修者に対応した基礎生物学講義教材の作成 (本学)		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等					
職務上の実績 (学術団体や社会等における活動) に関する事項					
事 項		年	概 要		
1 資格、免許、特許、受賞等		2014 年	受賞： 2013 CENI Best Article Award. Clinical and Experimental Neuroimmunology.		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等					
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項					
著書名、報告書名等		単・共 著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書)					
(報告書等)					
学術論文 学会発表等の題名			発表者名		発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) ・抗癌機序におけるタウリンの効果 (総説)			川ノ口潤、高木健、有馬寧 他 2 名		タウリンリサーチ vol.6 (3 頁) (担当部分 pp.1-3) . 2020.
・ Specific Effectiveness of Acupuncture and Kampo Medicine on Mice with Depression. ほか 50 編			Nishimura K, Kawanokuchi J, Ishida T 他 4 名		J Complement Med Alt Healthcare. vol.1 (1) :pp.6-13. (10 頁) (担当部分 pp.6-10, 12-13) . 2020.
(学会発表等) ・ Basic Research for Development of New Treatment of Depression with Acupuncture and Kampo Medicine			Kawanokuchi J, Takagi K, Nishimura K 他 5 名.		14th International Congress of Neuroimmunology. 2018 (Brisbane, Australia)
・ Antidepressant Effects of Acupuncture by Regulations of Neurotrophic Factors その他 30 件			Yamamoto T, Kawanokuchi J, Tishida T 他 6 名		14th International Congress of Neuroimmunology. 2018 (Brisbane, Australia)
(その他)					